

5 - (3) 令和5年度新規系統の来歴及び特性の概要

○ 関東161号 (令和5年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 関東161号 (旧系統名 中系1)
- 2) 交配組合せ 関東148号 × 関東121号
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性は良。いもの皮色は紫赤、肉色は黄である。いもの形状は楕円形で、大小は大である。条溝は少、裂開、皮脈は無で、外観は中である。上いも重は、マルチ早掘栽培とマルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」より多収である。蒸しいもの肉色は淡黄で、肉質はやや粉～粉、黒変は中～やや多、食味は中である。病虫害抵抗性は、ネコブセンチュウに強、立枯病に中、つる割病にやや強である。貯蔵性は難である。本系統は、黄肉・粉質系で多収であり、複合病虫害抵抗性であることから、青果用かんしょとして有望である。

2) 育成地における栽培試験成績 (令和4年度)

① マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東161号	540	160	413	3.3	34.6	中	濃赤紫	楕円	淡黄	粉	16.0	中	中
標) ベニアズマ	339	100	269	3.1	35.4	中	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	15.2	やや多	中～やや上
比) 高系14号	337	99	244	3.5	31.6	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	12.0	中	中

② マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東161号	303	124	175	4.3	34.9	中～やや上	濃赤紫	楕円	黄	やや粉	16.4	やや多	中
標) ベニアズマ	243	100	244	2.5	35.0	中	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	12.8	中	中
比) 高系14号	207	85	160	3.2	30.6	中	赤紫	楕円	黄白	中	13.2	中	中

③ 萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・系統名	育成地		病虫害抵抗性 (育成地)			
	萌芽性	貯蔵性 (R3)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東161号	良	難	強	強	中	やや強
標) ベニアズマ	やや良	難	中	中	やや強	やや弱
比) 高系14号	中	難	やや弱	やや弱	弱	中

○ 関東162号 (令和5年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 関東162号 (旧系統名 中系2)
- 2) 交配組合せ 作11136-74 × 九州186号
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性はやや良～良。いもの皮色は赤紫、肉色は黄である。いもの形状は楕円形で、大小は中である。条溝は微、裂開、皮脈は無で、外観はやや上である。上いも重は、マルチ早掘栽培とマルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」より多収である。蒸しいもの肉色は淡黄で、肉質はやや粉、黒変はやや少、食味は中～やや上である。病虫害抵抗性は、ネコブセンチュウに中、立枯病にやや弱、つる割病にやや強である。貯蔵性は易である。本系統は、多収であり、基腐病への抵抗性が期待されることから、青果用かんしょとして有望である。

2) 育成地における栽培試験成績 (令和4年度)

① マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東162号	605	179	238	6.4	33.4	やや上	赤紫	楕円	淡黄	やや粉	12.4	やや少	中～やや上
標) ベニアズマ	339	100	269	3.1	35.4	中	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	15.2	やや多	中～やや上
比) 高系14号	337	99	244	3.5	31.6	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	12.0	中	中

② マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東162号	341	140	148	5.8	32.4	やや上	赤紫	楕円	黄	中	18.0	中	中～やや上
標) ベニアズマ	243	100	244	2.5	35.0	中	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	12.8	中	中
比) 高系14号	207	85	160	3.2	30.6	中	赤紫	楕円	黄白	中	13.2	中	中

③ 萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・系統名	育成地		病虫害抵抗性 (育成地)			
	萌芽性	貯蔵性 (R3)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東162号	やや良～良	易	中	強	やや弱	やや強
標) ベニアズマ	やや良	難	中	中	やや強	やや弱
比) 高系14号	中	難	やや弱	やや弱	弱	中

○九系 377 (令和 5 年度新規)

1. 来歴

1) 系統名 九系 16219-9

2) 交配組合せ

九系 329(母) × コガネセンガン(父)

2016 年交配、2017 年以降、選抜および育成

3) 用途 でん粉・焼酎原料用

2. 特性の概要

1) いもの形状は楕円形で、皮色は黄白、肉色は黄白、条溝と裂開は少なく、皮脈は無い。いもの外観はやや上である。

2) 上いも重は、コガネセンガン並みで、切干歩合及びでん粉歩留りはコガネセンガンより高い。

3) 基腐病抵抗性はやや強と期待され、サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は中、サツマイモネグサレセンチュウ抵抗性は弱である。

4) 蒸しいもの肉色は淡黄白、食味はやや上である。

生産力検定予備試験における選抜系統の特性

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留り (%)	でん粉重 (kg/a)	上いも1個重 (g)	いもの皮色	センチュウ抵抗性		基腐病抵抗性	萌芽性	貯蔵性	蒸しいもの					でん粉白度
								ネコブ	ネグサレ				肉色	肉質	繊維	食味	総合	
九系377	415	102	40.1	27.6	115	270	黄白	中	弱	(やや強)	やや良	中	淡黄白	やや粉	中	やや上	中	89.8
コガネセンガン	405	100	35.8	23.0	93	258	黄白	弱	弱	やや弱	やや良	やや難	黄白	中	中	中	中	90.1
ソコユカ	367	90	36.7	24.8	91	268	白(桃)	やや強	中	中	やや良	やや難	白	やや粉	やや少	中	中	90.4
こないしん	475	117	36.8	25.3	120	272	茶橙	やや強	やや強	やや強	中	やや易	淡黄白	やや粉	中	やや下	中	92.0

基腐病抵抗性の括弧は評価個体数が少ないため暫定的な評価である

○九系 378(令和 5 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 378、九系 18120-9
- 2) 交配組合せ
九系 341(母)×春こがね(父)
2018 年交配、2019 年以降、選抜および育成
- 3) 用途 食用、焼酎原料用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は赤紅で、いもの外観は中である。
- 2) 上いも重は高系 14 号比で標準栽培 220%である。
- 3) サツマイモネコブセンチュウ、ミナミネグサレセンチュウ、サツマイモ基腐病に強い。
- 4) 蒸しいもの肉色は橙、黒変程度はやや少であり、食味はやや上である。

生産力検定予備試験における選抜系統の特性

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	切干重 (kg/a)	同標準比 (%)	圃場判定	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性			基腐病抵抗性	萌芽性	貯蔵性	蒸しいも					
									ネコブ	グサレ	サレ				肉色	肉質	繊維	総合	Brix (%)	黒変
九系378	364	220	34.4	125	249	やや良	中	赤紅	強	強	強	不良	中	橙	やや粘	やや少	やや良	21.6	中	やや上
高系14号	166	100	30.4	50	100	中	中	淡赤	やや弱	中	やや弱	やや不良	中	黄白	中	やや少	中	11.6	やや少	中(標準)
べにはるか	297	179	37.6	112	222	やや良	やや上	赤紫	強	やや弱	弱	やや良	易	淡黄	中	中	やや良	28.7	中	やや上
コガネセンガン	318	192	36.1	115	229	やや良	中	黄白	やや弱	弱	やや弱	中	中	淡黄白	やや粉	やや少	中	18.0	やや多	—
アヤコマチ	254	153	28.1	71	141	やや良	やや上	赤紫	やや強	やや強	(やや弱)	やや良	中	橙	やや粘	中	中	16.4	中	中(標準)

備考) サツマイモ基腐病抵抗性において過年度の評価は括弧で囲った。

備考) 蒸しいもBrix(%)は換算値。食味判定は18~24名のパネラーにより行った。